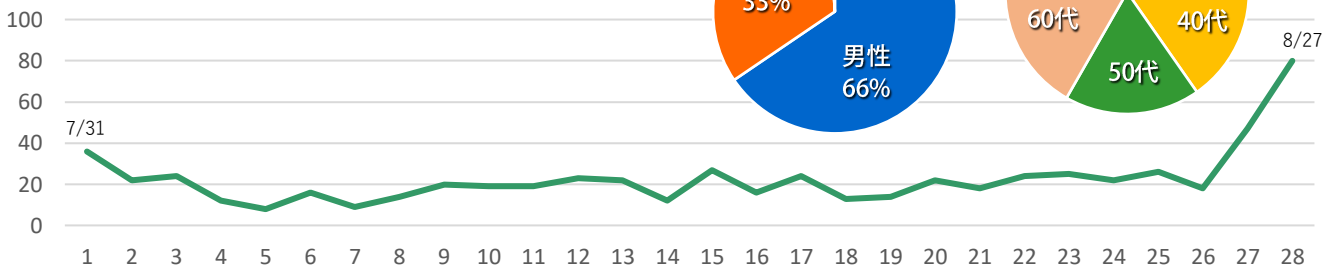
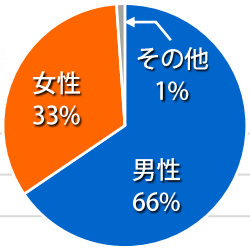
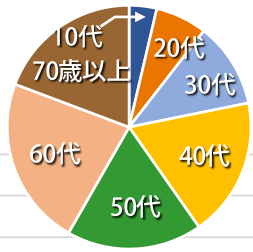
2023年一般公募キャンペーン時におけるアンケート調査結果 -1

令和５年度、jWBA全国防草ブロック工業会は昨年度に引き続き一般公募コンテスト開催と同時に、一般の道路利用者へ向けアンケート調査を実施しました。国土環境整備・防草ブロック製品を製造販売する私達 jWBAの道路環境づくりと道路利用者が意識する雑草問題と道路整備、防草ブロック効果と同時に道路整備に対する思いや希望を集約させて頂きました。道路インフラ整備における弊会jWBAの環境製品と私たちの役割を社会へ発信し、道路利用者への啓発を基に道路整備事業及び維持管理事業に対する一層の理解を深める目的をもって毎年調査を実施しております。今回、アンケート回答者628名の内 243名より直接的なご意見も頂戴しており、関係各所の皆様へご案内を申し上げます。jWBA 各会員一同は一般の道路利用者のご意見と思いを真摯に受け止め、次世代へ向けた国土強靭化と道路整備事業に努めて参ります。 jWBA会長：舟田詔文、広報部委員長：塚田憲資

コンテスト応募総数（実施期間）※632名（28日間）







※ 実施期間 jWBAホームアクセスビュー：5,677件

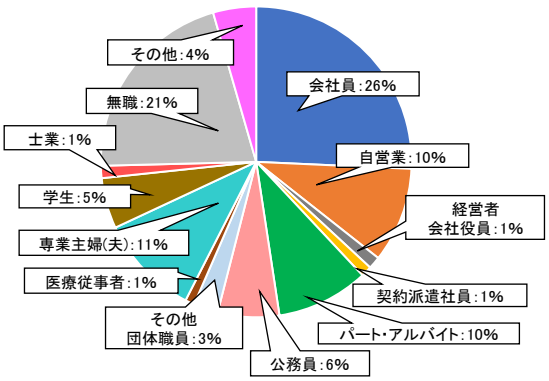
都道府県別回答件数

北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県
18	3	2	14	1	3	18	19	9	5	44	22	99	60	8	2

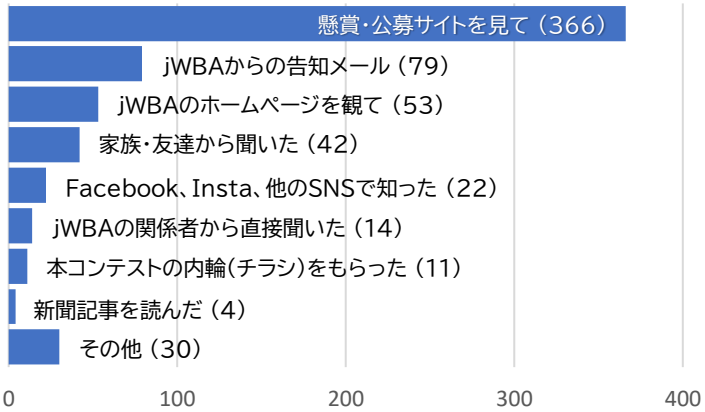
石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県
6	2	5	4	9	9	37	7	12	16	45	29	8	8	1	3

岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	海外
6	16	4	1	6	16	3	22	4	3	6	6	1	5	4	1

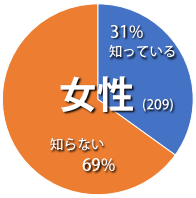
ご職業は何ですか？ 回答者:626名

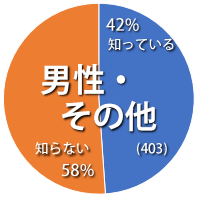


コンテストへの応募のきっかけは？ 回答者:621名



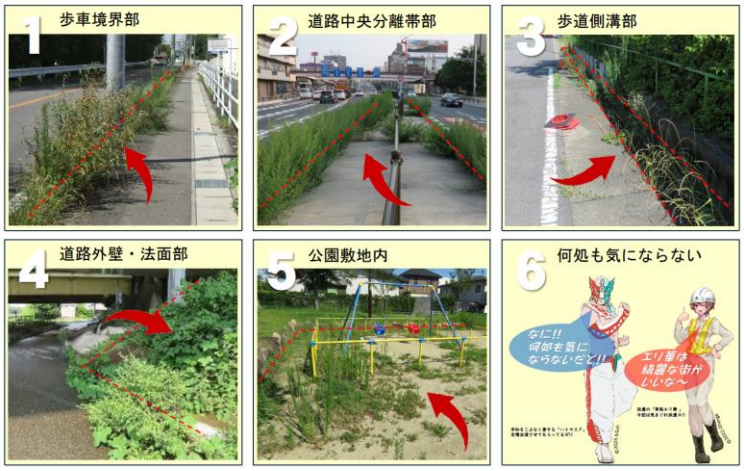
防草ブロックを知っていますか？ 回答者:615名



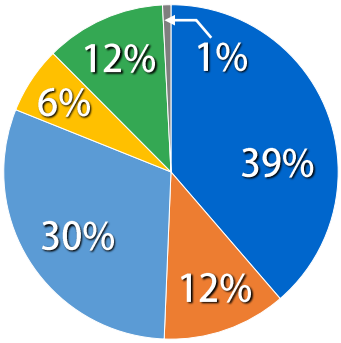


2023年一般公募キャンペーン時におけるアンケート調査結果 -2

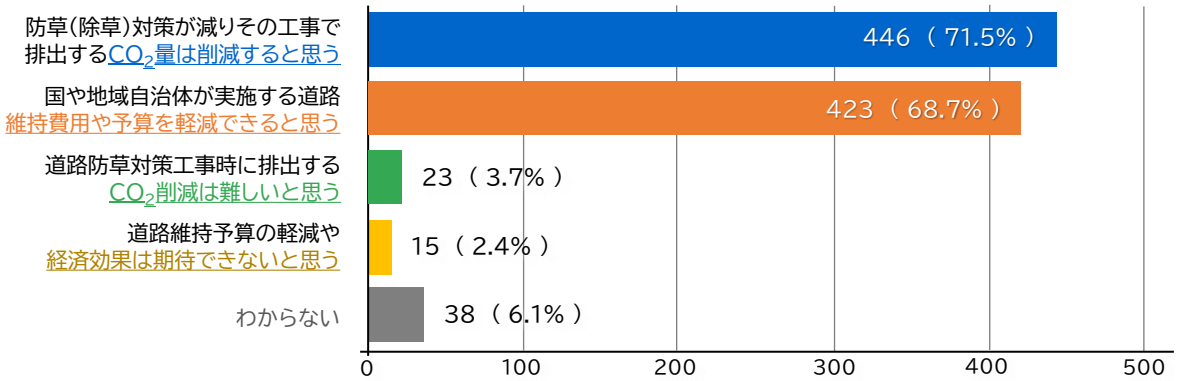
5ヶ所のうち、優先的に草刈りをしてほしい場所は？　回答者／618名



- 歩道と車道の境界ブロック部（239）
- 道路中央分離帯部（74）
- 歩道側溝部（188）
- 道路側面外壁や法面部（40）
- 公園地内（72）
- どこも気にならない（5）

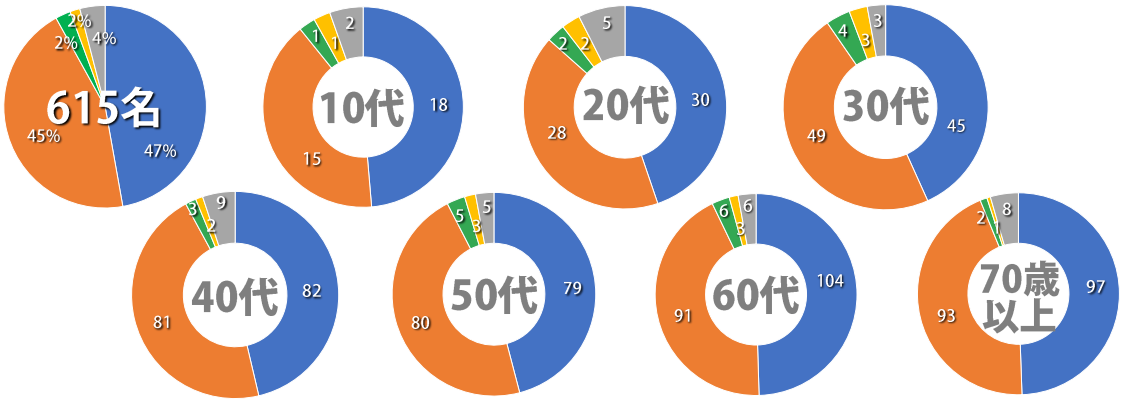


防草ブロックが環境負荷低減や経済効果を生むと思いますか？　回答者／615名（複数選択）



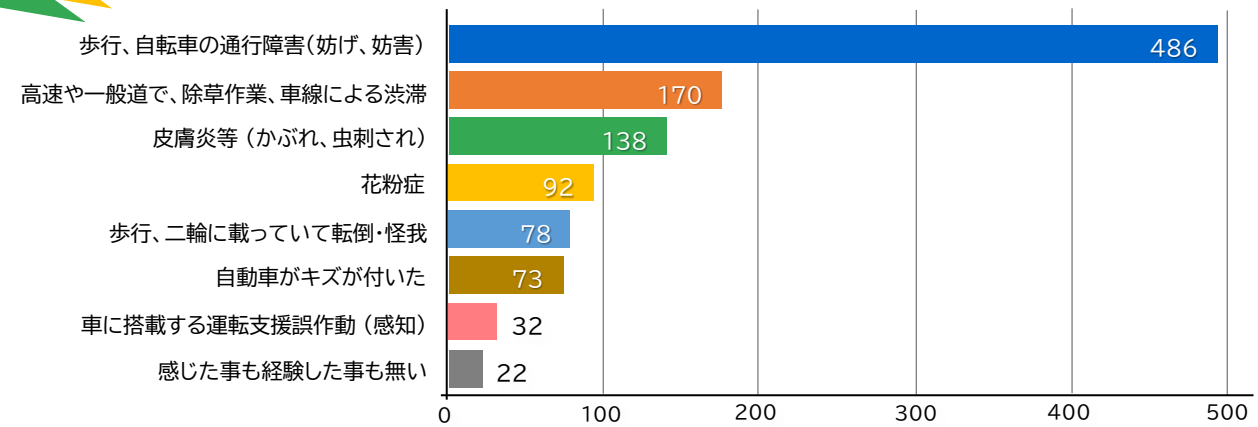
■　世代別

●CO_2排出量は削減する　●道路維持費が軽減する　●CO2削減は難しい　●経済効果は期待できない　●分からない

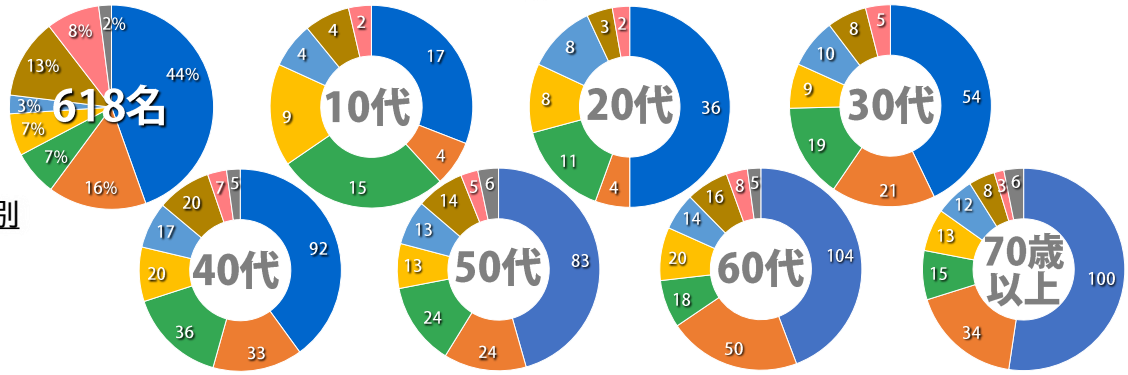


2023年一般公募キャンペーン時におけるアンケート調査結果 -3

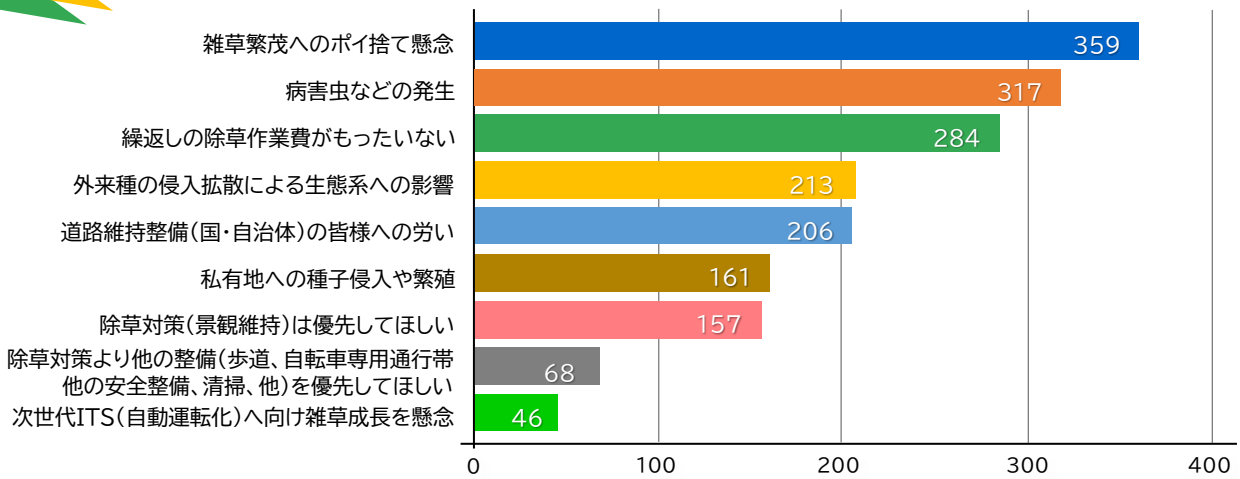
道路使用時(歩行・二輪・自動車)雑草が原因と感じた事経験した事？ 回答者／618名（複数選択）



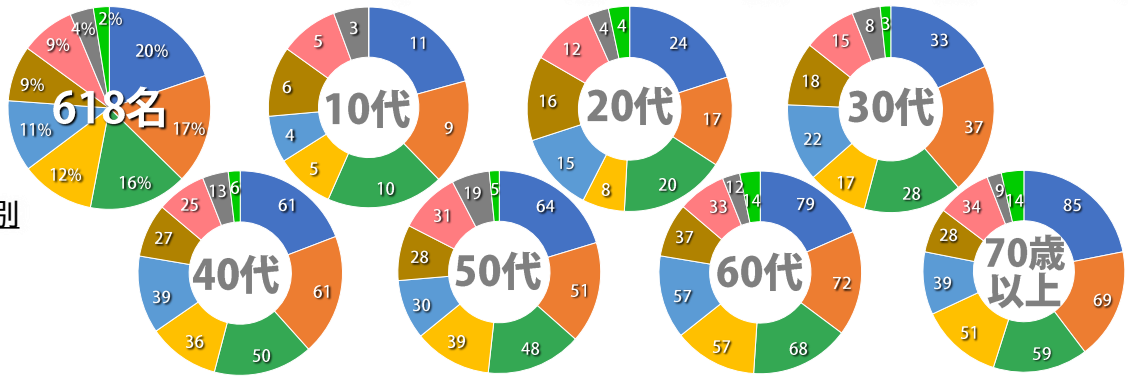
■ 世代別



日々の生活で、雑草発生して感じる事や思う事は？ 回答者／618名（複数選択）



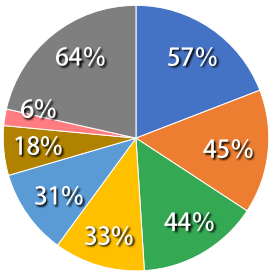
■ 世代別



■ 世代別

2023年一般公募キャンペーン時におけるアンケート調査結果 -4

アンケート回答者628名のうち、243名の皆様よりご意見(コメント)を頂きました。



－属性－

- 普及に期待･必要性（57）
- 認知･勉強になった（44）
- jWBAの周知努力･啓蒙（31）
- 不安･疑問･他（6）
- 感謝･応援してます（45）
- 技術に感動･興味（33）
- 道路維持管理者に（18）
- キャンペーンに関し（64）

持続可能な価値(技)をリスペクトしております！【50代：会社員】

ブロック隙間から生える雑草の発生を抑制する工法、防草ブロック。車両運転者に対する視界不良の改善や歩行者の通行環境の保全、除草作業維持管理コストの低減などの効果があります。社会と環境のSDGsを目指す防草ブロックの果たすメリットを一般の皆様と社会に少しでも共感していただく事、そして全国防草ブロック工業会の皆様の仕事内容や研究活動の取り組みを通じて防草ブロックの広い認知を図られることは、環境保全のSDGsの観点からこれからの時代増々重要な課題である。一層のご健闘をご祈念申し上げます。【70才以上：コピーライター】

同業者であります。地球のこと、地域のこと、家族のこと、一緒に働く仲間のこと。将来に備えて刺激になります。ありがとうございます。【40代：会社役員】

防草を目的にしたお仕事について、お恥ずかしながら、今回の応募をきっかけに初めて知りました。皆様のようなお仕事をしてくださる方々がおられなければ、街づくりや社会整備といった面で、困難なことが多く出てくるのだと思います。皆様のご活動に感謝です！　そして、「おしゃれと道路は足もとから」という貴団体のキャッチがツボにはまりました…！【40代：会社員】

未来を創り繋げる確かな防草の技術。これからも日々、技術開発を進めて、より有益な製品を世の中の為に創りあげていって欲しいです。【60代：士業】

今まで防草ブロックについて深く考えたことはなかったのですが、今回のコンテストに参加し、自分の住んでいる街もたくさんの努力に支えられているのだな、と思えました。【20代：パート・アルバイト】

今回じっくりとサイトの記事を読ませて頂き、素晴らしいお仕事をされていることに、感銘を受けました。これからも頑張って下さい。【60代：自営業】

素晴らしい技術により、道路が安全で快適なものになると知りました。この技術に携わるすべての方に感謝申し上げます。【30代：主婦】

安全のための防草には大賛成です。また自治体の負担も軽くなりますので、コントロールできる技術で防草をして頂きたいです。【40第：会社員】

あらためて防草の大切さを感じています。キャンペーンをすることで防草への関心も増すと思いますので次回も期待しています。【60代：専業主婦】

車椅子に乗る妻と外出すると進行の妨げやアレルギーによる身体の負担が少なくありません。若い世代のためにも防草対策と啓発活動に期待しております。【70代以上：無職】

このようなキャンペーンは、防草ブロックへの知識を蓄えながら川柳も楽しむ事が出来て、とても 良いと思います。今後も是非とも続けて下さい。【40代：会社員】

自治体の予算軽減についてはこの技術がもたらすメリットが大変大きいものと思っております。こうした形であまり親しみのなかったひと向けに参加型の広報していただくと技術を身近に感じるきっかけとなりますので、頻繁によろしくお願いいたします。【30代：公務員】

このような素晴らしい技術が日本にすでにあると今回のコンテストで初めて知りました。美観維持やCO２削減などのエコな面だけではなくメンテの手間も、費用も削減できるとは。そこでクラスすべての人にとって役に立つ技術ですね。多くの企業や自治体で是非取り入れてほしいです。【50代：パート・アルバイト】

とても素敵なホームページを拝見することができました。商業科の授業『ビジネス基礎』において、ダイオキシンやデポジットなどの環境問題の単元で使用させていただきます。【40代：公務員】

有益な防草ブロックなのに、まだまだ普及活動と自治体への売り込みがたりないと思います。アンケート結果を社内だけに留まらずアンケート結果を持って自治体へ営業したら、良いと思います。【70才以上：その他】

コンテストという新しい視点から楽しく雑草ブロックや対策を知る事ができ大変感謝いたします。日々の企業努力にも感謝致します。これからも日本の良き未来の為にお力を発揮される事を希望致します。【50代：パート】